

スマートスピーカよる“身の回りにおける放射線”クイズ回答ツールの開発

○小野山瑞咲

(首都大学東京大学院 人間健康科学研究科 放射線科学域)

1. はじめに

私たちは、知らないうちに、身の回りにおけるさまざまな自然放射線を受けながら生活している。放射線は、もともと自然界に存在するものであり、原子力施設や病院など特別な場所にだけあるものではない。

そこで、今回は身の回りにおける放射線に対して、スマートスピーカ（以下、SS）を活用しクイズ形式で楽しく学べるツールを開発した。

2. ターゲット

- 1) 特徴：身の回りにおけるさまざまな放射線について、スマートスピーカとの対話による回答（SS 回答）を含めながら、解説する。
- 2) 想定対象：小学生
- 3) 実施場所：本コンテストブース
- 4) 準備物：web 環境、スマートスピーカ、パネル（問題用・解説用）、スマートスピーカ用プログラム

3. 説明の流れ

- 1) 【導入説明】身近な環境と放射線について
- 2) 【説明・問題解説】宇宙や大地から受ける自然放射線・それに関するクイズ(SS 回答)
- 3) 【説明・問題解説】地域による放射線の量の差・それに関するクイズ(SS 回答)
- 4) 【説明・問題解説】建物や場所による放射線の量の差・それに関するクイズ(SS 回答)
- 5) 【説明・問題解説】食べ物に含まれる放射線の量に関する説明・それに関するクイズ(SS 回答)
- 6) 【振り返り総括】“身の回りにおける放射線”

4. 創意工夫点

- ・スマートスピーカとの対話を利用することで、楽しく印象に残る解説
- ・クイズ形式による“身の回りにおける放射線”に関する知識の取得

5. まとめ

私たちは身の回りにおけるさまざまなモノからの放射線を受けて生活している。知らず知らずのうちに空気や食べ物から、さらに建物などから放射線を受けて生活をしており、地域や生活環境によっても放射線の量に差が生じることも放射線を理解するうえで大切なことである。

スマートスピーカと対話しながら、放射線が身の回りにおけることをクイズ形式で学ぶことで、放射線に関する知識を楽しく得ることができる。

6. 参考文献

- 1) 環境省放射性物質汚染廃棄物処理情報サイト
- 2) 小学生のための放射線副読本
(平成 30 年 9 月文部科学省)